

私達は、お客様に高品質・高付加価値の商品を提供し、企業の成長と発展に寄与します



## 背筋を伸ばしてハキハキと! 活力朝礼で今日も元気に。

イワサキ経営グループでは、朝8時30分より、全員参加の朝礼を行っています。これは30年以上前から続いている習慣で、正しい姿勢、大きな声でのあいさつ、意見を要約して話すスピーチ力…の3つを鍛えることが狙いです。

特に、「職場の教養」の感想を述べるスピーチは

その場で突然指名されるので、全員がスピーチの下準備をして朝礼に臨んでいます。

「あいさつがしっかりできている」「キビキビした対応が気持ちいい」と、多くのお客様からお褒めの言葉を頂けるのは、この朝礼で日頃から心身を鍛えているからかもしれません。



## クローズアップ! 女性スタッフの活躍

イワサキ経営グループの女性スタッフ大集合。若手からベテランまで、さまざまな分野で能力を発揮しています。個性豊かな面々の共通項目は、いきいきとした笑顔。今日もとびきりのスマイルで、職場のモチベーションをアップしています。

# 仕事と家庭のバランスを大切にしています。

イワサキ経営グループの従業員の約半分は女性。

既婚で子育て中の人もたくさんいます。

女性にとって働きやすい職場は、男性にとっても働きやすい職場と言われています。

そこで社内の女性スタッフたちに、仕事と家事育児を両立しやすい職場の風土や制度について、あれこれ意見を交わしてもらいました。

## 既婚の女性スタッフが増え始めたのはいつ頃から？

以前は結婚を機に退職する女性がほとんどで、既婚のスタッフは珍しい存在でした。しかし、社会の変化と共に、仕事と家事育児を両立する女性が増え始め、イワサキ経営グループの中でも、「結婚で仕事を辞めてしまうのはもったいない。それまでに築いたスキルや人間関係を、結婚後も職場で活かして

欲しい」という意見が、社内のあちこちで聞かれるようになりました。

吉川社長にも小さな子どもがおり、育児中の女性の大変さに共感してくれたのも、私たちにとって追い風になりました。女性が結婚を理由に退職しなくなったのは、その頃からでしょうか。

## 育児休暇などの制度もその頃から普及したのですか？

2008年に、監査部の高本由美子さんが初めて産休をとり、その後、支援部の溝口裕子さんが産休と育休を初めて利用しました。

制度が整っても、実際に利用する人がいないとなかなか定着しないのですが、高本さんや溝口さんが

制度を使って復職し、仕事と家事育児を両立している姿を目のあたりにすることで、「将来、自分が同じ立場になった時は、先輩たちのように制度を使って働きたい」と考える人が増えているようです。

## ～さまざまな立場の女性スタッフが本音を語り合いました～



監査部 推進一課 主任

**高本 由美子**

社内で最初に産休をとって産んだ子どもが、もう7歳になりました。上司や同僚、家族のサポートがあるからこそ、仕事を続けられるのだと思っています。参観会や子どもの通院時に、早退や遅刻をする時も、「いってらっしゃい」と気持ちよく送り出してもらえるのがうれしいです。

総務部総務課 課長

**関 里美**

子育てが一段落すると今度は介護。世代によって抱える課題は違いますが、各々の事情を理解しあえる社風を大切にしたいです。男性に限って言えば、今の若い男性は本当に優しく、女性が働くことへの理解が深まっています。亭主関白時代の男性とは大きく違いますね(笑)。

監査部 補助

**山田 ますみ**

未婚、既婚、子どものいる人、いない人といろんな立場の女性がいるので、お互いに相手を思いやる気持ちが生まれ、仕事がしやすい環境です。男女を問わず、仲間への思いやりや配慮が自然とできることが、私達の職場のいいところだと思っています。

支援部

**溝口 裕子**

社内で最初に育児休暇をとりました。最初は短時間勤務で徐々に慣らし、フルタイムに復帰しました。子育ての先輩がたくさんいるので、いろいろ相談できて助かっています。また、同世代の男性スタッフと子育ての話することも多いです。みんな、素敵なイクメンです(笑)。

税理士

**小宮山 麗子**

仕事の都合で帰宅時間が遅くなることもしばしば。仕事にはやりがいを感じていますが、子どもに寂しい思いをさせたかなと反省することも。似たような環境の女性同士で、そんな悩みも話し合い「お互い頑張ろうね」と励まし合っています。

## 子どもが小さいうちは、子どもの用事や病気で仕事を休む時もあると思われます。そのあたりの気遣いは？

それも昔と今では大きく変わりました。昔は、肩身が狭い思いをしてこっそり早退する雰囲気でした。今はみんな堂々と休めるようになり、子どもが小さいうちは、子どものことをできるだけ優先しよう、という考え方が社内に定着しているんです。それは男性スタッフも同じで、若い子育て世代の男性

は、女性と同じように学校行事や子どもの通院のために休みをとっています。もちろん、休む人の仕事をフォローする体制がしっかりできていて、スタッフ同士の日頃のコミュニケーションもうまくできているからこそ、お互いが気持ちよく休みをとれるのだと思います。

## 女性の活躍の場は、これからもどんどん広がっていきそうですね。

当社の業務内容は男女差がまったくない仕事なので、女性にとっては働きやすい職場だと思います。また女性ならではの主婦目線や母親目線が、お客様の経営上のアドバイスに役立つこともあります。社内には20代から70代まで幅広い世代の女性がいるので、家事や育児の話、おしゃれやグルメの話など、いつも世代を越えたおしゃべりで盛り上がっています。そんな女性たちの元気がイワサキ経営グループの活気につながっているのだと思います。平均寿命も伸びていることだし、男女を問わず、仕事と家

庭のバランスをとりながら長く働ける環境を、みんなで創っていきたいです。

現在産休中の女性スタッフからのメッセージ

静岡支社 相続手続支援センター

**吉田 愛美 & 姫織ちゃん**  
よしだ まなみ ひおり (4月17日生)

産休一週間前に医師より安静の指示があり、急遽前倒して休む事になりましたが突然の出来事にも快く対応して頂きました。おかげ様で母子ともに健康で子供もすくすく成長中です。

～監査部 推進二課～

イワサキ経営グループの主軸である  
監査業務は、推進一課、二課、三課の  
3チームに分かれて稼働しています。  
今回は社内で一番若手のチーム、  
推進二課をご紹介します。若い面々が、  
お客様の経営サポートに奮戦しています。

社内平均年齢  
の引き下げに、  
一役買っている  
課です。

監査部 推進二課  
課長  
勝間田 佳祐



最近こだわっている色は、  
淡いピンク。シャツやタオル、  
付箋などに好きなピンクを使うと  
元気が出ます。野球観戦が好きで、  
時間があれば球場にも出かけてい  
ます。

監査部推進二課は、社内きっての若手揃いの部  
署。課長の勝間田さん・宮田さんが30歳で、他  
の3人のメンバーは全員20代。平成生まれも含め

フレッシュな顔ぶれで構成されています。この若手  
チームを後方支援しているのが、取締役の高島正  
明さんと新入社員ではあるけれど年齢的には中堅

若手中心のフレッシュなチーム。



取締役  
高島 正明

ウォーキングだけでは、なかなか  
ダイエットの効果が出ないので、  
クロスバイクにチャレンジしようと  
検討中。早く、昔のようなスマート  
な体型をみなさんにお見せしたい  
です。



監査部  
田村 高志

今春から静岡県民になり、初めて身  
近で富士山を仰いでいます。毎日眺  
めても飽きることなく、もう富士山  
にぞっこん(笑)。最近太ってきたの  
で、サッカーで身体を引き締めたい  
と思っています。



監査部 推進二課  
望月 悟

静岡支社と沼津本社を行ったり来  
たりの日々。おかげで、どちらの  
地域にも詳しくなりました。趣味  
はカフェやインテリアショップめぐ  
り。大人っぽいお洒落な暮らしを  
目指しています。



どころの田村高志さん。「みんな真面目で勉強熱心。わからないことはすぐに聞いてくれるので、こちら素早くレスポンスができます。会計監査という仕事柄、お客様が緊張される場合もあるのですが、若手社員が元気よく訪問するとお客様もリラックスされて、いろいろお話をしてくださるようです」と、高島さん。

「お客様は年上の方がほとんど。人生の先輩たちにいろんなことを教えていただく姿勢で、お話を伺うようにしています。月次決算でお客様のもとに毎月伺うので親近感が生まれ、お客様の業種や業界、商品への関心も深まります」と、勝間田課長は仕事のやりがいを語ります。

この秋、推進二課が重点を置いているのが、

平成28年1月から導入されるマイナンバー制度への対策。すべての個人及び法人に特定の番号が割り当てられるマイナンバー制度は、企業や経営者にさまざまな影響を与えると考えられます。そこでお客様に制度の概要説明やセキュリティ対策をレクチャーできるよう、社内で勉強会を開き、専門知識や最新情報の収集に努めています。「マイナンバー制度の情報が少ないので、実感が湧かない経営者の方も多いようです。今後は企業の経営や個人の資産管理にも大きく影響してくるものなので、今のうちからお客様に適切なアドバイスができるよう、知識の習得に励んでいます」と、田村さん。若手とベテランのコンビネーションでお客様をサポートする推進二課を、これからもよろしくお願いします!

## お客様との会話から多くを学ぶ毎日です。

監査部 推進二課  
宮田 秀美

女性の少ない課ですが、優しい男性スタッフたちと、なごやかに仕事をしています。今のところの楽しみは北陸旅行。おいしいものを食べに行ってきます。



監査部 推進二課  
戸部 翼

仕事も遊びも全力投球! が Motto。休日はドライブ、カラオケ、スポーツなど予定がびっしり。存分にリフレッシュして、翌週からまた新たな気持ちで仕事に取り組んでいます。



監査部 推進二課  
富山 友登

社内最年少の23歳。でも、実年齢より落ち着いていると言われます。スマホ世代ではありますが、大切な用件は、メールより直接会って話すようにしています。趣味はテニスとボウリング。



# フランスのエスプリが香る、 素敵なスイーツのお店

お客様訪問



LA PORTE D'OR さん  
(ラ・ポルトドール)



店頭には、季節の素材を活かしたさまざまなスイーツが並びます。どれにしようか、あれこれ迷うのも楽しさのうち。口に入ると、気持ちがぱっと華やぐような、そんなお菓子作りを心がけているそうです。



イワサキ経営グループでは、多種多様なお客様の経営支援に携わっています。今回ご紹介するのは、閑静な住宅街の一角にあるフランス菓子の専門店、沼津市原のラ・ポルトドールさんです。

昨年春にオープンしたフランス菓子のお店、ラ・ポルトドールは、既に口コミで多くのスイーツファンに注目されているお店です。細い路地に白と黒でまとめられた建物が、とってもお洒落でかわいくて目をひきます。

店名の由来はフランス語の“黄金の扉”。扉を開けると楽しいことが待っている…という意味があり、そんなふうにワクワクする気持ちでお菓子を食べて欲しい、との願いが込められています。パティシエの堀田裕也さん、真理子さんご夫妻は、共にフ

## 私の逸品

小さなこだわりが、仕事や趣味の世界を豊かにします。



### 日帰り温泉の旅

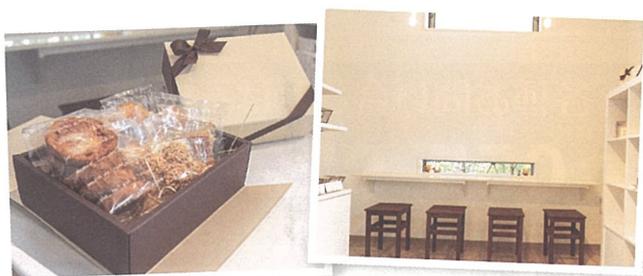
監査部 推進三課 課長 島田雅光

20年くらい前から日帰りドライブで温泉巡りをしています。あまり有名ではない、人里離れた山あいの露天風呂などが好きです。箱根、伊豆、山梨あたりまで足を伸ばし、その土地の名物料理を味わうのも楽しみのひとつ。一番印象に残っているのは寸又峡温泉ですね。以前は家族ドライブでしたが、最近子どもが大きくなったので夫婦二人でのんびりと。形に残るものではないですが、温泉でゆったり過ごす時間が私の大切な宝物になっています。





ランスでの修業経験をもつ本格的なお菓子のスペシャリスト。けれども経営に関してはまったくの初心者ということで、開店準備の段階からイワサキ経営グループにサポートを依頼していただきました。「会計の専門家をお願いすることで、私たちはお菓子づくりに専念できます。担当の高島さんには、毎月の監査の度に、手とり足とりいろいろなことを教えてもらっています。創業から2年目を迎え、最近ようやく経営のコツが掴めてきました。いい素材を使うことはもちろんですが、味と価格のマッチングなども考慮して、自分達らしい独創性のあるお菓子を作ろうと心がけています」と、堀田さん。スイーツはもちろん、店内のインテリアやパッケージなどもシンプルで洗練されており、大人の女性にファンが多いというのも頷けます。おいしいものに目がない当グループの女性陣も常連になりつつあり、休憩時間にはラ・ポルトドールのスイーツが話題に上ることもしばしばです。



シンプルでセンスのいいラッピングも人気。店内にイート・インスペースもご用意していますのでお気軽にご利用ください。



堀田さんご夫妻と、当グループ監査部の高島正明取締役。お二人はフランスでの修行時代に知り合ったそうです。

### お菓子づくりに注ぐご夫婦の情熱を、 末永く応援して行きたいです。

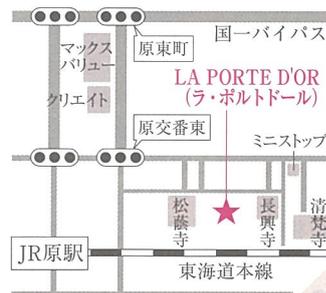
堀田さんご夫婦はお菓子づくりへのこだわりが一貫しており、お菓子の表面に出ない部分の原料も、厳選した良いものが使われています。そういったパティシエとしての情熱をいつまでも大切に頂きたいと願いつつ、月次決算や年次決算のデータを活かして経営面のアドバイスをお伝えしています。私はあまりお菓子に詳しくないのですが、ケーキやプリンをお土産に買って帰ると家族に大好評です。やっぱりおいしいのでしょうね。

監査部 取締役 高島正明

#### SHOP DATA

LA PORTE D'OR  
(ラ・ポルトドール)

〒410-0312  
沼津市原 77-2  
TEL / 055-967-8700  
営業時間 / 10:30 ~ 18:30  
定休日 / 水曜日  
第2・4 木曜日



## 社員のお気に入りアイテムをご紹介! ————— Masterpiece for myself



### 皮の手袋

FP課 三宅英二

高校時代、ガールフレンドからクリスマスにもらったのがこの皮の手袋です。それまでの毛糸の手袋に比べて格段に温かく、見た目も大人っぽくて。冬の間、自転車に乗る時はいつも愛用していました。先日、押入れを整理していたら偶然見つけて、懐かしい気持ちになりました。もう25年くらい前のものですが、これを手にすると学生時代の思い出があれこれと蘇るので、今も捨てられずに保管しています。



# イワサキ経営グループ 活動報告

## 基礎から学べるお葬式セミナー ～家族葬編～

【ご意見・ご感想】

- 家族葬を考えていたのですが、少し考えが変わりました。
- 経験に基づいたお話、わかりやすく良く理解できました。
- 息子夫婦に聴いて欲しいと思いました。
- 知らなかった事がたくさんありました。
- 楽しく聴きました。ありがとうございました。
- 家族葬の言葉の意味が本日わかりました。

【8/25 開催】



## マイナンバー対策セミナー 第2弾

【ご意見・ご感想】

- すぐに取り組みなければいけないと思いました。
- 情報セキュリティの重要性がわかった。
- 書式が欲しいと思っていたので助かります！
- 事前にやるべき事なども多くあり参加出来てよかったです。
- 質疑応答の時間が欲しかった。
- 今までモヤモヤしていたものが具体的に分ってきたので、非常に勉強になりました。

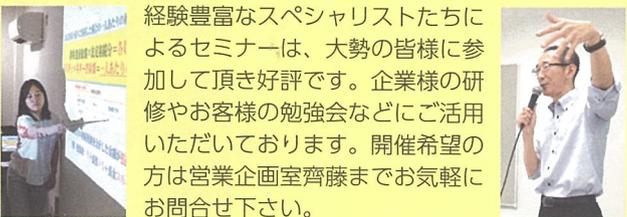
【9/2 開催】



## その他セミナータイトル一覧♪

- 今なら間に合う相続対策 ● ねえ、遺言って必要なの？
- 事例で学ぶ！相続不動産の有効活用&処分のノウハウ
- マイナンバー対策セミナー ● 販路開拓個別相談会
- 相続税・所得税土地活用 ● 葬儀後のあれこれ
- 相続対策と財産評価 ● C-MASセミナー静岡/沼津
- ステップアップセミナー ● 相続とエンディングノート
- 相続基礎講座 ● 土地&建物～事例・活用法大公開～
- 保険のおはなし ● 相続の基礎知識/山梨
- 総合資産塾2015 沼津/静岡 ● ザ・納涼会2015
- 第一期後継者育成塾 ● 家族と資産を守る贈与とは
- 終活を一緒に始めませんか？ (7月～9月開催の一部です)

イワサキ経営グループでは主催セミナーも行いますが、ご希望の会場に講師を派遣する「出張セミナー」も承っております。



経験豊富なスペシャリストたちによるセミナーは、大勢の皆様に参加して頂き好評です。企業様の研修やお客様の勉強会などにご活用いただいております。開催希望の方は営業企画室齊藤までお気軽にお問合せ下さい。



～大勢の皆様に参加いただきました♪ありがとうございました！～

各種お問い合わせはこちらまで  
 ☎ 055-922-9870  
 fax : 055-923-9240  
 電話受付 / 平日9:00～17:00

## 編集後記

朝夕めっきり涼しくなり秋の気配も感じられるようになりましたね。10月号の「いまじん」は今まであまりクローズアップされてこなかった女性スタッフを特集しました。ひと昔前にくらべ、女性の活躍もたくさん見受けられます。男性・女性が協力し合い、イワサキ経営グループを盛り上げていけたら良いと思っています。 高本由美子



平成27年10月1日発行(季刊 年4回発行)  
 編集:広報委員会 発行所:イワサキ経営グループ  
 〒410-8514 静岡県沼津市大岡877-6  
<http://www.tax-iwasaki.com>



株式会社イワサキ経営・税理士法人イワサキ・株式会社財産ネットワークス静岡・駿河増販情報センター  
 相続手続支援センター静岡・Tax-House 沼津店・行政書士岩崎一雄事務所

※「いまじん」のリニューアル及び顧客情報管理システム変更に伴い、送付先を個人様から各事業所単位にて送付させていただきましたことになりましたのでご了承くださいませ。また、今後は皆様でご覧頂けますと幸いです。

